

タトゥー切除とは

タトゥー切除とは、皮膚を切除してタトゥーを取り除く施術です。

【治療内容】

1. 手術は局所麻酔、静脈麻酔又は全身麻酔で行います。笑気麻酔を併用することも可能です。
2. 内出血により周囲が赤くなることがありますが、約2週間で引いていきます。
3. 術後は強い引きつれ感がありますが、経過とともに皮膚が伸びてやわらかくなっていきます。
4. 術直後から厚めのガーゼにて圧迫固定を行い、2～3日後に圧迫を解除して軽めの固定にします。患部より先の部分がむくむ場合があります。
5. 術後7～10日で、抜糸を行います。抜糸後から約3ヶ月間は、創部をテープで保護してください。
6. 傷は必ず残ります。
7. タトゥーの状況により、治療回数は異なります。

【注意事項】

1. 2～3日後に診察に来られない場合は、自宅で圧迫ガーゼを外し、抜糸までの間、軽めにガーゼで保護してください。(血腫や創離開がない場合は、シャワーで濡らしていただいて結構です。水分を拭き取ってガーゼを当ててください。)痛みが強くなる、患部より先の感覚がない、血流異常(白い・どす黒い)などの症状がある場合はご連絡ください。
2. 入浴は抜糸の翌日からになります。
3. 患部を動かす際は、ゆっくり動かすようにし、痛みがある場合はそれ以上動かさないでください。
4. 飲酒・喫煙は、抜糸まで控えてください。
5. 処方されたお薬は、用法・用量を守って正しく服用してください。

【合併症】

血腫、創離開、知覚異常、肥厚性瘢痕などがあり、処置が必要になる場合があります。

<下記の方は治療をお受けすることができません>

- ・治療部位に皮膚疾患等がある場合
- ・ケロイド体質の方
- ・膠原病などの自己免疫疾患の既往がある方
- ・重症の糖尿病や高血圧の方
- ・妊娠中・授乳中の方
- ・創部の安定が保てない方

以上は一般的な留意事項であり、症状等には個人差が生じる旨、ご理解いただきますようお願い致します。